

第18回八重瀬町陸上競技大会開催要項

1. 主催:八重瀬町体育協会
2. 後援:八重瀬町
3. 日時:令和5年8月27日(日) 午前8時00分集合、8時30分競技開始 【予備日:9月2日・3日(土・日)】
※開会式は、令和5年8月9日(水)開催の監督会において実施する。
※男子10,000mは8月26日(土)に実施する。
10,000m:午後7時00分集合(受付)、7時30分競技開始
※荒天(台風等)による延期の連絡は、前日の午後3時までに行うものとする。
4. 場所:東風平運動公園陸上競技場
5. 選手資格:
 - ①当該字住所又は本籍を有する者。
 - ②住所(行政区も含む)と本籍が異なる場合は、本人の希望によりいずれかの支部(字)から参加できるが、二カ所以上の支部(字)から参加することはできない。
 - ③上記①の資格を有する者で、当該支部(字)の出場が無い場合は、他の支部(字)の選手として参加できるが、二カ所以上の支部(字)から参加することはできない。
 - ④大学生は参加できる。又、高校生で年齢超過のために高体連主催の陸上競技大会に出場できない者は参加できる。
 - ⑤年齢を繰り下げての参加はできるが、年齢階層にまたがっての参加はできない。※上の各項に違反した者は大会中なら失格とする。
6. 競技方法:男子、女子、壮年、総合支部対抗とする。
7. 選手編成:
 - ①1種目につき、1支部1人出場できる。
 - ②1人2種目まで参加できる。(ただし、リレー種目は除く)
8. 注意事項(※参加条件):
 - ①大会参加者(選手及び監督)は、スポーツ傷害保険加入者であること。
 - ②競技中の事故等の対応について、主催者は医師の協力を得て応急処置を行うが、全ての責任は負わない。体調等には十分に留意し自己管理の下での参加をすること。特に酒気を帯びた状態での出場は厳禁とする。
9. 申込締切日時:令和5年8月1日(火)午後5時
10. 申込先:八重瀬町体育協会事務局(スポーツ振興課/東風平体育館内)
11. 監督会及び開会式日時【場所】:令和5年8月9日(水)午後7時【役場2階④⑤会議室】
12. 競技種目:
 - ①一般男子
トラックの部 : 100M・200M・400M・800M・1,500M・5,000M・10,000M・110MH・400MH・3,000M障害
4×100MR・4×400MR
フィールドの部 : 走幅跳・走高跳・三段跳・砲丸投・円盤投・やり投 ※棒高跳び・ハンマー投げ競技は無し
 - ②一般女子
トラックの部 : 100M・200M・400M・800M・3,000M・4×100MR ※100mハードル競技は無し
フィールドの部 : 走幅跳・走高跳・砲丸投・円盤投・やり投

②壮年(男子)

30歳以上 : 100M・1,500M・走幅跳・走高跳・砲丸投・円盤投

40歳以上 : 100M・800M・走幅跳・走高跳・砲丸投・円盤投

50歳以上 : 100M・砲丸投

60歳以上 : 100M

年齢別 : 4×100MR・(30代、40代、50代、60代)

②壮年(女子)

30歳以上:100M

40歳以上:100M

④中・高校生のオブザーバー種目(個人)

男子:トラックの部(800M・1,500M):フィールドの部(砲丸投:高校生のみ(6kg))

女子:トラックの部(800M)

13. ナンバー

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東風平	伊覇	上田原	屋宜原	富盛	世名城	高良	志多伯	当銘	小城	宜次	外間
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	30	31
友寄	第一団地	白川 ハイツ	大倉 ハイツ	屋宜原 団地	県営外間 団地	友寄 東ハイツ	県営外間 高層住宅	県営屋宜原 団地	県営伊覇 団地	具志頭	新城
32	33	34	35	36	37	38	39	42	43		
後原	大頓	坂名城	安里	与座	仲座	港川	長毛	県営大頓 団地	県営長毛 団地		

14. 採点方法:

☆1位 8点、2位 7点、3位 6点、4位 5点、5位 4点、6位 3点 7位 2点 8位 1点

※同タイムの場合は同順位とし、得点はその平均を与える

☆競技種目の総合得点の採点方法は、男子、女子、壮年とも1位/10点、2位/8点、3位/7点、4位/6点、5位/5点、6位/4点、7位/3点、8位/2点とし、その他の参加チームには1点をあたえる。

15. 表彰:

☆各種目3位まで、団体成績3位まで賞状を授与する。

なお、個人の表彰はアナウンスのみとし、賞状の授与は、各チーム分を取りまとめ、監督を介して授与する。ただし、個別に受け取りたい者は、大会役員に申し出の上、受け取ることを可とする。

☆優勝チームには、優勝旗と優勝楯を授与する。(優勝旗は持ち回り)

16. 年齢基準:

☆年齢は、満年齢として令和5年11月25日を基準とする。

30歳以上:平成5年11月25日

40歳以上:昭和58年11月25日

50歳以上:昭和48年11月25日

60歳以上:昭和38年11月25日

17. 競技規則:

2023年日本陸上競技連盟競技規則及び監督会申し合わせ事項に則る。

第18回陸上競技大会に当たっての申し合わせ事項

1. 競技方法について

- (1)トラック競技は予選を無くし、タイムレースとする。
- (2)フィールド競技は予選無しの即決勝とする。跳躍競技・投てき競技とも試技の回数は3回とする。
- (3)当該大会は、2023年日本陸上競技連盟規則及び当申し合わせ事項に則り実施する。
- (4)競技開始1時間前までには選手受付を行うこと。ただし、午前9時より前に開始となる競技については午前8時までには選手受付を行えばよいとする。(一般男子5,000m、一般男子110mH、一般女子走高跳、40代壮年走幅跳、30代壮年円盤投、50代壮年砲丸投)
また、男子10,000mについては、8月26日(土)の競技開始時刻30分前までに選手受付を行うこと。
なお、選手名の変更については変更可能時刻が別となるので注意されたい。(後述)
- (5)招集完了時刻はトラック競技15分前(ただし、10,000mは20分前)、フィールド競技20分前とし、その時刻に行われる最終コールに遅れた競技者は棄権とみなして処理する。
- (6)トラック競技に出場する選手は、招集完了時刻までに招集所(100mスタート付近に設置)に集合し、最終コールで氏名とゼッケンを確認すること。最終コール後選手係の誘導に従い、スタート地点に移動すること。
- (7)フィールド競技に出場する選手は、招集完了時刻までに各競技場所に集合し、最終コールで氏名とゼッケンを確認すること。
- (8)プログラムに変更がない限り選手の呼び出しは行わない。
- (9)走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。なお、1位決定の際は走高跳2cmのバーの上げ下げをする。

種目区分	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
走	一般	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90	1.95	2.00
高 跳	30代	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90
	40代	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80
	女子	1.05	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.33	1.36	1.39	1.42	1.45	1.48	1.51

- (10) この大会に使用する用器具は主催者が用意するので、個人所有のものは使用できない。ただし、個人所有のやりは検査を受け、合格したものに限り使用が認められる。スターティングブロックの個人所有のものは公認されたものを使用する。
- (11) 競技を終了した競技者は、競技役員の指示に従い各自控所に帰る。
- (12) 決勝レーンの抽選は番組編成員で行う。
- (13) フィールドを横切らないことを厳守されたい。リレー等レース終了後は特に注意されたい。
- (14) 他の種目と兼ねて出場する場合は、その旨選手係と審判員に申立て、競技の進行に支障のないようにする。(申立てがあった場合は、コール後3分間待つ)
- (15) ナンバー(番号)は胸、背の両面に確実につける。ただし、走高跳は胸、背かいずれかでよい。
- (16) 年代を繰り下げて出場できるが両方兼ねることができない。
- (17) 10,000mの制限時間は1時間とする。

2. 表彰について

- (1) 個人の表彰はアナウンスのみとし、賞状の授与は、各チーム分を取りまとめ、監督を介して授与する。なお、個別に受け取りたい者は、大会役員に申し出の上、受け取ることを可とする。
- (2) 夏季大会、秋季大会、体育大会総合の表彰については、従来どおり、陸上競技大会終了後、選手役員が参列の上、閉会式において実施する。

3. その他注意事項

- (1) 選手名の変更は午前の部は8時00分まで、午後の部は12時00分までとする。なお、申込書に記載のない選手へ変更する場合は、選手本人が変更受付を行うことし、免許証等身分証明書を提示すること。
- (2) 選手名の変更のみ認めるのであり、参加競技の追加は認められないので注意されたい。(申し込みの無い競技への選手名の追加は認めない)
- (3) 走者の安全のため、3,000m、5,000m、3,000m障害、10,000mの参加者については、医務室にて当日の体調チェックを受けてから招集所に集合すること。招集時刻より前に体調チェックを受けるようお願いしたい。
- (4) リレーオーダーはその競技の開始30分前までに所定用紙により監督をとおして受付に提出すること。
- (5) 監督は常にチーム全体を把握し、万一選手に事故ある場合には、大会本部総務に連絡すること。
- (6) 大会期間中貴重品の保管については、各自で行うこと。盗難や破損等があっても主催者は責任を負わない。
- (7) 危険防止のため短距離競走では、ゴール到着後も自分のレーンを走りとおすこと。(曲線路の場合は、曲線路にそって走ること。)
- (8) 虚偽による出場が発覚した場合は、その競技出場者は失格とする。
- (9) 競技中の競技者は、誰からも、どんな助力も受けてはならない。(競技規則第144条)
※3,000m、3,000m障害、5,000m、10,000m競技は、給水所を設けるので、その場所以外では給水は禁止する。
- (10) 昼食時間は特別に設けない。
- (11) 閉会式に参加する者は、競技者としてふさわしい服装で参加すること。
- (12) 1,500m、3,000m、3,000m障害、5,000m、10,000mについてはオブザーバーの参加を認める。(ただし、中高生は800m、1,500m、砲丸投げのみ)
オブザーバーの選手受付は、各字出場選手と同じく、競技開始1時間前までに行うこと。
- (13) 出場選手の受付については、出場することが明らかな種目のみで行うこと。
※これまでの実態としては、選手受付はしたものの出場しないケースが多くあり、大会運営に支障を来していることから、監督及び選手においては十分に注意してください。なお、受付後に出場しないことが判明した場合は、早急に申し出るよう御協力をお願いいたします。